

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
門司港地区

平成24年3月

福岡県北九州市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	観光入込客数	万人/年	231	242	231	確定 見込み ○	△	あり なし ●	222	H23年8月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値を下回る結果となり、一層の改善策の実施が必要である。
指標2	イベント開催数	回/年	224	236	265	確定 見込み ○	○	あり なし	276	H23年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	今後も人を惹きつける魅力あるイベントの開催を進める。
指標3	レトロー和布刈地区 間回遊率	%	13.8	20.7	41.1	確定 見込み ○	○	あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	レトロ観光列車の運行により、回遊性の向上に貢献できたことは評価できる。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	レトロ地区各施設入館者数	万人/年	160	187	確定 見込み ○			173	H23年5月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	今後も人を惹きつける魅力あるイベントの開催を進める。	
その他の数値指標2					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	長時間滞在型、宿泊型観光への移行促進	・イベント開催支援 ・レトロ観光列車の運行	イベント開催用の多目的広場の整備などにより、イベントの開催数が増加し、また、レトロ観光列車の運行により、門司港一和布刈地区の回遊性の向上によって、門司港地区全体での滞在時間が増えていると思われる。	イベントやレトロ観光列車の運行などにより、滞在時間は増えていると思われるが、レトロ観光列車の運行は季節型であるため、年間を通じての滞在の長時間化をさらに促進する魅力づくりが必要である。
	新たな観光資源の発掘や魅力の向上及び回遊性の向上	・イベント開催支援 ・レトロ観光列車の運行 ・周回交通機能整備支援	レトロ観光列車の運行、観光特化型周遊バスの運行により、和布刈地区への回遊性が向上している。さらに、和布刈公園、多目的広場の整備により、賑わいの空間が形成されている。	和布刈地区への回遊性は向上したが、レトロ観光列車の終点付近には集客力のある施設が未整備である。また、旧市街地へ観光客を引き寄せるしくみづくりが遅れているため、旧市街地への回遊性向上には至っていない。
	市民活動の活性化	・まちづくり活動運営支援	景観等まちづくり協議会運営支援等によって、地元住民やまちづくり団体等が中心となったまちづくり活動が活発となっている。	盛んになった地元住民やまちづくり団体が行う活動を維持するため、行政は側面的支援を行う。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	年間を通しての滞在時間の長時間化	・和布刈公園の整備 ・門司第1船だまり緑地整備	平成22年度より社会資本整備総合交付金(旧まちづくり交付金)を活用し実施しているところである。 ・和布刈公園の整備 ・門司第1船だまり緑地整備	滞在の長時間化につながる更なる観光資源の発掘や魅力向上を行う。 特に和布刈地区において、観光客の滞在時間長時間化のための施設整備を進める。
	旧市街地への回遊性の強化	・空店舗対策 ・門司港魅力再発見・発信事業 ・連携イベントの実施	平成22年度より社会資本整備総合交付金(旧まちづくり交付金)を活用し実施しているところである。 ・まちづくり活動運営支援 ・歴史的建造物活用事業 ・公共空間活用活動支援	商店街周辺の生活感溢れる魅力を高め、情報発信するとともに、観光客が立ち寄りやすくなるため、駐車場整備や域内巡回バス、核となる公園の整備等により、商店街周辺地域への回遊性を高め、旧市街地の再生を図る。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
なし			